

【山種美術館 広尾開館10周年記念特別展】
花・Flower・華 —四季を彩る—

Special Exhibition Commemorating a Decade since the Yamatane Museum of Art Opened in Hiroo:
A World of Flowers — Coloring the Four Seasons

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

花香る Hana-Kaoru

初夏の訪れを告げる泰山木。芳しい香りを放つ、大ぶりの白い花を、きんとんに添えました。中は上品な甘さの黒糖風味。(黒糖風味大島あん)



小林古径
《白華小禽》
Kobayashi Kokei
Bird and Evergreen Magnolia



春いろ Haruiro

大観が好んで描いた山桜。満開の様子を重なり合う桜花で表現しました。練切りの桜色が春らしい和菓子です。(杏入り練切り・こしあん)
※卵を使用しています。



横山大観
《山桜》
Yokoyama Taikan
Mountain Cherry Trees



雨あがり Ame-Agari

雨上がりの陽射しのもと、みずみずしく咲くあじさいの花をモチーフにしました。中は風味豊かな胡麻あんです。(胡麻あん)



©公益財団法人
JR東海生涯学習財団
山口蓬春
《梅雨晴》
Yamaguchi Hōshun
Sunny Moments in the Rainy Season



華の王 Hana-no-Ō

「富貴草」「百花の王」とも称され、愛でられてきた牡丹。春草が描いた優雅な白牡丹を和菓子にしました。中は鮮やかな緑色の柚子あんです。(柚子あん)

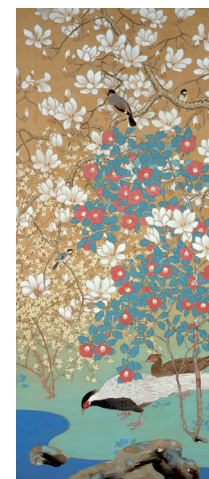


菱田春草
《白牡丹》
Hishida Shunsō
White Peony



鳥きたる Tori-Kitaru

満開の木蓮の枝で羽を休める鳥をイメージし、端正な和菓子を作りました。鳥の形の錦玉羹が愛らしい一品です。(こしあん)



荒木十畝
《四季花鳥》のうち 春(華陰鳥語)
Araki Jippo
Birds and Flowers of the Four Seasons: Spring (Birds Singing in a Riot of Flowers)



※作品はすべて山種美術館蔵
※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

1個 ￥510

※和菓子のテイクアウト2個から承ります